

3. 1 小学校 1・2年生（4－1） 指導の概略

Ⅱ. 対処行動を知る C. 学校や自宅周辺の避難場所を知る

指導する学年	小学校2年生	指導する時間	生活科 しゅっぱつなかよし たんけんたい	指導する時数	2 時間 (本時 1 / 2)
目 標	地震や津波の恐ろしさを知り、学校のまわりにある避難場所を知る。 どこまで水が来ると予測されているのかを知る。				
使用する資料	【動画-08】津波の破壊力に関する実験 【資料-01】釜石市津波浸水予測図 【資料-11】津波に関する標識 【地図-01】学区の地図 【その他】動く津波ハザードマップ 【print-14】地域の避難場所等				

1. 導入

- (1) 町たんけんで行ったところを振り返り、黒板にまとめる。
- (2) 映像を見て、津波の恐さを復習する。

【動画-08】津波の破壊力に関する実験 [0:37]

- (3) 学習課題を把握する。

2. 展開

- (1) どのくらいの津波が襲来する可能性があるのかを知る。

① 地図を見て、自分の町に津波が起きたら、どこまで水が来るか予測する。

【地図-01】学区の地図 ※各学校の実態に合わせた地図を用意する

② 過去の津波災害で浸水した場所を確認し、地図に色を塗り、予想と確かめる。

【その他】動く津波ハザードマップ

または、

【資料-01】釜石市津波浸水予測図

- (2) 避難標識の写真を見せ、何のマークか等考える。

【資料-11】津波に関する標識

3. まとめ

- (1) 学習して気付いたことをプリントに記入する。
- (2) 感想等を発表し、今日の学習をまとめる。
- (3) 次回は、町探検に出かけて、避難場所、浸水予測区域を確認する。

【print-14】地域の避難場所等

関連する
教科・行事等

【行事】授業参観
【行事】児童朝会

3. 1 小学校 1・2年生（4－1） 指導の注意点

1. 導入

- (1) 町たんけんで行ったところを振り返り、黒板にまとめる。
→大きな道路や商店、郵便局など地図の中でみつけやすいものをいれる
- (2) 映像を見て、津波の恐さを復習する。
→津波の破壊力を確認し、命を守るためには逃げるしかないことを確認する
→釜石に津波が来る可能性が高いことも確認する
- (3) 学習課題を把握する。

2. 展開

- (1) どのくらいの津波が襲来する可能性があるのかを知る。
 - ① 地図を見て、自分の町に津波が起きたら、どこまで水が来るか予測させる。
→町たんけんで見学した場所とかかわらせながら、【地図-01】にどこまで津波が来のかを考えさせる
 - ② 過去の津波災害で浸水した場所を確認し、地図に色を塗り、予想と確かめる。
→【資料-01】で過去の津波、今後襲来が予想されている津波がどこまで来のかを確認し、色を塗らせる
- (2) 避難標識の写真を見せ、何のマークか等考える。
→それぞれの標識の意味は何なのかを確認し、どこかで見たことあるか考える

A:津波注意 B:津波避難場所 C:津波避難ビル



3. まとめ

- (1) 学習して気付いたことをプリントに記入する。
- (2) 感想等を発表し、今日の学習をまとめる。
→発言の中から、具体的にどの辺まで津波が来そうなのかをしっかりとおさえる
- (3) 次回は、町探検に出かけて、避難場所、浸水予測区域を確認する。
→地図を見て、避難場所や浸水予測区域をよく復習しておくように伝える



【動画-08】[0:37]
津波の破壊力に関する実験



【地図-01】学区の地図
(例:Yahoo!地図より引用)

